

# 令和8年度主要・新規事業

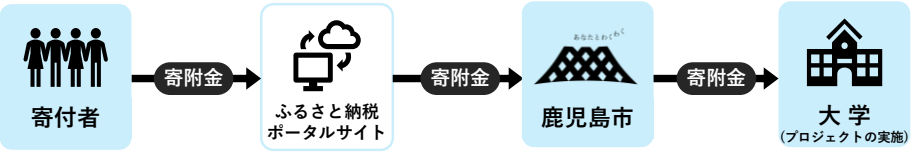
## 目 次

◆ 総務局	
税証明における書かない窓口導入事業	1(新規)
◆ 企画財政局	
大学応援ふるさと納税事業	2(新規)
地域公共交通ネットワーク再構築推進事業	3(新規)
市街地内補完交通運行事業	4(新規)
◆ 危機管理局	
桜島火山防災研究事業	5(主要)
◆ 市民局	
インターネット差別・誹謗中傷被害者支援条例(仮称)制定事業	6(新規)
松元地域買物アクセス支援検討事業	7(新規)
◆ 環境局	
ゼロカーボン推進支援事業	8(主要)
トイレカー導入事業	9(新規)
◆ 健康福祉局	
動物愛護基金事業	10(新規)
介護認定審査会ペーパーレス化事業	11(新規)
手話通訳者派遣等意思疎通支援事業(社会参加促進事業)	12(主要)
◆ こども未来局	
まぐまっこ a s o b i b a 1 0 0 認定事業	13(新規)
妊娠・出産包括支援事業	14(主要)
◆ 産業局	
中小企業等生産性向上支援事業	15(新規)
市有林経営管理事業	16(新規)
◆ 観光交流局	
西郷隆盛生誕 200 年・没後 150 年記念プロジェクト推進事業	17(主要)
磯ビーチハウス利活用検討事業	18(主要)
スケートボード等専用施設整備事業	19(主要)
鹿児島アリーナリニューアル整備事業	20(主要)
◆ 建設局	
市電軌道敷緑化事業	21(主要)
かごしま R X 補助金	22(新規)
歩いて楽しめるまちづくり推進事業	23(主要)
◆ 消防局	
消防団事務 D X 事業	24(新規)
◆ 教育委員会	
みんなにつながる文化財の魅力発信事業	25(新規)
I C T 環境整備事業	26(主要)

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	税証明における書かない窓口導入事業		主管課	資産税課
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度
総事業費	未定		費目	(款) 総務費 (項) 徴税費
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
718 千円	0 千円	0 千円	0 千円	718 千円
目的	市民の負担軽減や利便性の向上を図るため、税証明の手続きにも「書かない窓口」システムを本庁・各支所に導入する。			
事業概要	<p>(1) 対象となる手続き 【市民税・県民税関係証明書】所得額・課税額証明書など 【固定資産税関係証明書】評価証明書など 【納税関係証明書】各税目の納税証明書など</p> <p>(2) 交付の流れ 【現行】 ①市民が申請書を記入 ②職員が申請書の内容を確認 ③証明書を印刷し交付</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【導入後】 ①職員が氏名等を聞き取り、「書かない窓口」のシステムで申請書を作成 ②市民が申請書の内容を確認し署名 ③証明書を印刷し交付 (市民税・県民税関係証明書は R P A*により自動で印刷する(本庁のみ)) ※R P A : Robotic Process Automation システムへの入力作業など定型的な作業を自動で行うツール</p> <p>(3) 導入時期 令和 8 年 10 月 (予定)</p>			
特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が申請書を書かずに、税証明の申請ができる。</li> <li>市民税・県民税関係証明書を R P A により自動で印刷することで、職員の負担を軽減することができる。</li> </ul>			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	大学応援ふるさと納税事業	主管課	政策企画課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和 8 年度	
総事業費	1,746 千円	費目	(款) 総務費 (項) 総務管理費	
令和 8 年度 予 算 額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	1,746 千円	0 千円	0 千円	1,746 千円
目 的	ふるさと納税を活用し、市内の大学が実施する地域課題の解決や若者の流出抑制に資するプロジェクトを支援する。			
事業概要	<p>(1) プロジェクトの企画提案呼びかけ・確認 大学に対し、地域課題の解決等に資するプロジェクトの企画提案を呼びかけ、本市が支援の可否を確認する。</p> <p>(2) 個人版ふるさと納税の募集 支援対象となるプロジェクトについて、ふるさと納税ポータルサイトで寄附を募る。</p> <p>(3) プロジェクトの支援 当該寄附金を原資とし、各大学が実施するプロジェクトへの支援を行う。</p> <p>【寄附の流れ】</p>  <pre> graph LR     A[寄付者] -- 寄附金 --&gt; B[ふるさと納税ポータルサイト]     B -- 寄附金 --&gt; C[鹿児島市]     C -- 寄附金 --&gt; D[大学 プロジェクトの実施]     </pre>			
特 色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・返礼品はないが、鹿児島市民の方も寄附可能</li> <li>・最低 1,000 円から気軽に寄附でき、一般的なふるさと納税と同様に税金控除も受けられる</li> <li>・大学やプロジェクトを選び、寄附とともに応援の気持ちをメッセージで伝えることができる</li> </ul>			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	地域公共交通ネットワーク再構築推進事業		主管課	交通政策課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度	
総事業費	245,251 千円		費目	(款) 総務費 (項) 総務管理費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源				一般財源
	国・県支出金	地方債	その他		
	245,251 千円	220,067 千円	0 千円	0 千円	
目 的	<p>官民が連携して取り組む利便増進実施計画を策定し、公共交通ネットワークの再構築に取り組むとともに、乗継環境整備の調査検討を行うほか、交通事業者のキャッシュレス決済導入を支援する。</p>				
事業概要	<p>(1) 利便増進実施計画の策定 公共交通利用者の利便性を向上させつつ地域公共交通サービスを持続可能なものとするために、路線の再編やダイヤ等の見直しなどを定めた利便増進実施計画を策定する。 ※更なる路線再編等がある場合は、利便増進実施計画を改定する。</p> <p>(2) 乗継環境整備の調査検討 交通結節点・乗継ポイントについて、候補地を選定し、具体的な整備内容を検討する。</p> <p>(3) キャッシュレス決済導入支援 民間路線バス事業者に対して、キャッシュレス（QR、クレジットカード）決済基盤の導入を促進するための補助金を交付する。</p>				
特 色	<p>利便増進実施計画に基づき、幹線の強化や交通モード最適化等のバス路線の再編を進めるとともに、交通結節点・乗継ポイント等の乗継環境の整備や交通事業者のキャッシュレス決済導入に対する支援等、公共交通の利用環境の改善を図る。</p>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	市街地内補完交通運行事業	主管課	交通政策課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和 8 年度	
総事業費	39,108 千円	費目	(款) 総務費 (項) 総務管理費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	39,108 千円	28,289 千円	0 千円	0 千円
目 的	路線バスが再編される市街地（居住誘導区域等）において、地域住民の交通手段を確保するため、乗合タクシーを運行するとともに、配車アプリ・運行管理システム等を導入する。			
事業概要	<p>(1) 乗合タクシーの運行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス廃止地域支援事業から本事業に統合 令和 8 年 4 月：坂元・上竜尾、田上 5 丁目、森山団地・西紫原台、永吉団地、唐湊</li> <li>・公共交通不便地対策事業のうち居住誘導区域にある地域を本事業に統合 令和 8 年 4 月：常盤、小野・伊敷 (令和 9 年 4 月：小原 [あいばすから転換])</li> <li>・路線バス再編に伴う新規導入（利便増進実施計画関連） 令和 8 年 4 月：明和・原良 (令和 9 年 4 月：宇宿、上之原)</li> </ul> <p>(2) 乗合タクシーへの配車アプリ・運行管理システム等の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務及び運行の効率化と利用者の利便性向上を図るため、本事業と公共交通不便地対策事業で乗合タクシーを運行する地域において、配車アプリ・運行管理システム等を導入する。</li> <li>・導入にあたっては利用方法の説明会等を開催する。</li> <li>・令和 9 年 4 月から乗合タクシーを新規導入予定の地域（宇宿・上之原）において、配車アプリ・運行管理システム等の導入準備を行う。</li> </ul>			
特 色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の予約に応じて、必要ときだけ運行</li> <li>・A I を活用して最適な配車やルート選定が可能</li> <li>・事務データの D X 化</li> </ul>			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	桜島火山防災研究事業		主管課	危機管理課	
主要・新規の別	主要		事業開始年	令和 7 年度～	
総事業費	12,005 千円		費目	(款) 総務費 (項) 総務管理費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他		
12,005 千円	0 千円	5,000 千円	23 千円	6,982 千円	
目的	大規模噴火でも犠牲者ゼロを実現できるよう、火山灰拡散予測や住民避難に係る研究等を行う。				
事業概要	<p>(1) 火山灰拡散予測シミュレータ（アーカイブ解析）構築業務 過去の気象条件等を用いて、その時点で大規模噴火が発生した場合の大量降灰のシミュレーションを行う。</p> <p>(2) 広域避難に関する市民アンケート調査 桜島大規模噴火時の広域避難に係る住民の希望や実情を把握することで、より良い避難計画策定のための基礎データとする。</p> <p>(3) 学会への参加</p> <p>(4) 桜島火山防災研究所助手（会計年度任用職員）の登用</p>				
特色	<p>令和 7 年 4 月に設置した桜島火山防災研究所*において、火山防災トップシティ構想の更なる推進を図り、引き続き大規模噴火でも犠牲者ゼロを目指す防災対策に取り組む。</p> <p>*基礎自治体として初となる火山防災対策研究に特化した研究所</p>				

# 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	インターネット差別・誹謗中傷被害者支援条例（仮称）制定事業		主管課	人権推進課		
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度		
総事業費	214 千円		費目	(款) 総務費 (項) 総務管理費		
令和 8 年度 算額	財 源 内 訳					
	特定財源			一般財源		
	国・県支出金	地方債	その他			
	214 千円	0 千円	0 千円	0 千円	214 千円	
目的	インターネット上の差別や誹謗中傷をなくし安心してインターネットを利用できる環境づくりに向け、被害防止及び被害者支援に係る条例の制定に取り組む。					
事業概要	<p>令和 9 年度の条例施行を予定して、主に次について取り組む。</p> <p>(1) 条例素案の作成 条例の構成等を定めた骨子案（特色の欄参照）をもとに作成</p> <p>(2) 市民や関係機関等の意見聴取 ①人権啓発に関する懇話会の開催（審議会） ②人権教育・啓発推進本部会議及び幹事会の開催（庁内関係課） ③パブリックコメント手続の実施</p> <p>(3) 条例制定議案の提出（9 年 2 月）</p> <p>(4) 今後の相談対応、広報・啓発等の連携体制づくり</p>					
特色	<p style="text-align: center;"><b>鹿児島市インターネット差別・誹謗中傷被害者支援条例（仮称）骨子案</b></p> <p><b>基本的考え方等</b></p> <p>○SNSの登場やスマートフォンの普及により情報の拡散力が増大し、インターネット上の人権侵害が深刻化 ○国は刑法を改正（R4.7施行）したほか、情報流通プラットフォーム対処法（情プラ法）を整備（R7.4施行） ※刑法：侮辱罪の法定刑の引上げ 情プラ法：大規模プラットフォーム事業者に対する対応の迅速化や運用状況の透明化の義務付け ○全国の自治体で被害防止や被害者支援を図る条例を制定（R8.1.1現在：24自治体） ○本市においても、インターネット上の差別や誹謗中傷をなくし安心して利用できる環境づくりに向け、新たに条例を制定する &lt;具体的施策の例&gt; ①インターネットリテラシーの向上：講座や研修の実施等により、あらゆる年代に向けた周知啓発を行う ②相談窓口の周知等：分かりやすい相談窓口の周知、専門機関の紹介、必要な情報の提供及び助言 ○被害防止及び被害者支援に重点を置いた条例とする</p> <p><b>条例の構成(案)</b></p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>○前文 加害者も被害者も生み出さないよう市全体で被害防止に取り組むとともに被害者支援を推進</p> <p>○目的 インターネット上の差別や誹謗中傷をなくし安心して利用できる環境づくりに向けて取り組む</p> <p>○定義 誹謗中傷等、条例で使用する言葉の定義</p> <p>○責務等 市：被害防止及び被害者支援施策の実施 市民：差別・誹謗中傷等を行わないこと等 事業者：被害防止及び被害者支援施策への協力等</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>○連携協力 国、県、その他関係機関と連携を図る</p> <p>○インターネットリテラシーの向上 インターネットリテラシーの向上に資する学習機会等の提供、あらゆる年代に向けた周知啓発、加害者にも被害者にもならないための「責任ある情報発信」の観点からの取組</p> <p>○相談窓口の周知等 相談窓口の周知、専門機関の紹介、情報の提供及び助言</p> <p>○委任事項 施行に関し必要な事項は別に定める</p> </td> </tr> </table>				<p>○前文 加害者も被害者も生み出さないよう市全体で被害防止に取り組むとともに被害者支援を推進</p> <p>○目的 インターネット上の差別や誹謗中傷をなくし安心して利用できる環境づくりに向けて取り組む</p> <p>○定義 誹謗中傷等、条例で使用する言葉の定義</p> <p>○責務等 市：被害防止及び被害者支援施策の実施 市民：差別・誹謗中傷等を行わないこと等 事業者：被害防止及び被害者支援施策への協力等</p>	<p>○連携協力 国、県、その他関係機関と連携を図る</p> <p>○インターネットリテラシーの向上 インターネットリテラシーの向上に資する学習機会等の提供、あらゆる年代に向けた周知啓発、加害者にも被害者にもならないための「責任ある情報発信」の観点からの取組</p> <p>○相談窓口の周知等 相談窓口の周知、専門機関の紹介、情報の提供及び助言</p> <p>○委任事項 施行に関し必要な事項は別に定める</p>
<p>○前文 加害者も被害者も生み出さないよう市全体で被害防止に取り組むとともに被害者支援を推進</p> <p>○目的 インターネット上の差別や誹謗中傷をなくし安心して利用できる環境づくりに向けて取り組む</p> <p>○定義 誹謗中傷等、条例で使用する言葉の定義</p> <p>○責務等 市：被害防止及び被害者支援施策の実施 市民：差別・誹謗中傷等を行わないこと等 事業者：被害防止及び被害者支援施策への協力等</p>	<p>○連携協力 国、県、その他関係機関と連携を図る</p> <p>○インターネットリテラシーの向上 インターネットリテラシーの向上に資する学習機会等の提供、あらゆる年代に向けた周知啓発、加害者にも被害者にもならないための「責任ある情報発信」の観点からの取組</p> <p>○相談窓口の周知等 相談窓口の周知、専門機関の紹介、情報の提供及び助言</p> <p>○委任事項 施行に関し必要な事項は別に定める</p>					

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	松元地域買物アクセス支援検討事業		主管課	松元支所総務市民課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度	
総事業費	0 千円		費目		
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他		
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
目 的	<p>地域コミュニティ協議会等と連携を図りながら、地域主体の買物アクセス困難地域対策への支援のあり方について、松元地域においてモデル事業を検討する。</p>				
事業概要	<p>東昌校区において、移動販売を軸とした買物支援策を検討</p> <p>(1) 地域の意向・要望等の情報収集</p> <p>(2) 地域コミュニティ協議会など関係団体との協議・情報共有</p> <p>(3) 地域のニーズに対応する支援策の検討</p> <p>①地域への移動販売</p> <p>②買物先への移動手段</p> <p>(4) 支援策の実施（令和 8 年 10 月以降の予定）</p> <p>(5) 東昌校区をモデルにした他校区への導入の検討</p>				
特 色	<p>・松元地域買物支援調整会議（東昌校区まちづくり協議会、市社会福祉協議会、松元支所総務市民課で構成）による、多様なニーズの把握等</p>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	ゼロカーボン推進支援事業	主管課	環境政策課	
主要・新規の別	主要	事業開始年	令和 7 年度～	
総事業費	53,591 千円	費目	(款) 衛生費 (項) 環境衛生費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	53,591 千円	0 千円	0 千円	0 千円
目 的	「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて、市民・事業者の太陽光発電設備、電気自動車等の導入及び事業者の省エネルギー設備の導入に対し支援を行い、脱炭素に向けた取組を官民一体となって推進する。			
事業概要	<p>(1) ゼロカーボン推進支援事業補助金</p> <p>①再エネ設備 再エネの普及及びエネルギーの地産地消を促進するため、市民・事業者の太陽光発電システム等の導入を支援する。</p> <p>②電気自動車等 自動車使用等に伴う二酸化炭素排出量を削減するため、電気自動車等の普及を促進する。</p> <p>③省エネ設備 事業活動に伴う二酸化炭素排出量を削減するため、事業者の省エネ設備の更新を促進する。</p> <p>④人材育成 市内事業者が、自主的かつ持続的に脱炭素の取組みを進めるため、事業所の脱炭素に係る人材育成を支援する。</p> <p>【予算額】 令和 7 年度：60,621 千円 令和 8 年度：53,591 千円</p>			
特 色	<p>8 年度から、新たに以下の取組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市で最も CO<sub>2</sub> 排出量が多い運輸部門の脱炭素を促進するため、トラックへの太陽光発電システムの設置を支援する。</li> <li>市内事業者が自主的かつ持続的に脱炭素の取組みを進めるため、事業所の脱炭素に係る人材育成（資格取得）を支援する。</li> </ul>			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	トイレカー導入事業		主管課	資源政策課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度	
総事業費	13,746 千円		費目	(款) 衛生費 (項) 清掃費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他		
	13,746 千円	0 千円	13,700 千円	0 千円	46 千円
目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模災害により断水等の影響を受けた避難所の衛生的で快適なトイレ環境の確保</li> <li>・県内外の被災地の支援体制の強化（相互支援）</li> <li>・市民への防災教育・意識啓発</li> </ul>				
事業概要	被災時に衛生的で快適なトイレ環境を迅速に提供するため、トイレカーを導入する。				
特 色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両のタイプ及び車両数 小型 1 台（多機能タイプ：1 室）</li> <li>・主な設備 エアコン、おむつ交換台、オストメイト対応便座（温水洗浄機能付）、ベビーチェア、ソーラーパネル 等</li> <li>・財源 緊急防災減災事業債（充当率 100%、交付税措置 70%）</li> </ul>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	動物愛護基金事業	主管課	生活衛生課												
主要・新規の別	新規	事業年度	令和 8 年度												
総事業費	7,241 千円	費目	(款) 衛生費 (項) 保健衛生費												
令和 8 年度 予 算 額	財 源 内 訳														
	特定財源			一般財源											
	国・県支出金	地方債	その他												
	7,241 千円	0 千円	0 千円	5,050 千円	2,191 千円										
目 的	動物殺処分ゼロを継続するため、動物愛護基金を動物の愛護や管理に関する施策の推進に活用する。														
事業概要	<p>【新規】</p> <p>(1) 負傷動物の治療及びワクチンの接種 負傷動物の治療を動物病院に委託するとともに、ワクチンの接種体制を整備する。</p> <p>(2) 動物愛護基金PR 市政報告会でPRするとともに、関係機関へチラシやリーフレット配布等を行う。</p> <p>(3) 市動物愛護管理センター整備の方向性検討 市動物愛護推進協議会での協議や他都市の調査等を行う。</p> <p>【拡充】</p> <p>(4) 動物愛護サポーター等への助成 猫の繁殖制限のための活動に係る交通費や捕獲のためのエサ代等の助成（500 円／頭）の対象者を拡充する。 (年間 100 頭以上の観光地猫活動団体→<u>全ての観光地猫活動団体+TNR 活動を行う動物愛護サポーター</u>)</p> <p>【変更】</p> <p>(5) 飼い主のいない猫への不妊去勢手術への助成 基金を活用することで財源の安定化を図る。</p>														
特 色	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>動物愛護基金事業（8 年度）</p> <table style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">負傷動物の治療、ワクチン接種</td> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">新規</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">動物愛護基金PR</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">動物愛護管理センター整備の方向性検討</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">100 頭未満の観光地猫活動及び TNR 活動への助成</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">拡充</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">地域猫等の不妊去勢手術費補助金の一部に基金を活用</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">変更</td> </tr> </table> </div>				負傷動物の治療、ワクチン接種	}	新規	動物愛護基金PR	動物愛護管理センター整備の方向性検討	100 頭未満の観光地猫活動及び TNR 活動への助成	}	拡充	地域猫等の不妊去勢手術費補助金の一部に基金を活用	}	変更
負傷動物の治療、ワクチン接種	}	新規													
動物愛護基金PR															
動物愛護管理センター整備の方向性検討															
100 頭未満の観光地猫活動及び TNR 活動への助成	}	拡充													
地域猫等の不妊去勢手術費補助金の一部に基金を活用			}	変更											

## 令和8年度主要・新規事業

事業名	介護認定審査会ペーパーレス化事業		主管課	介護保険課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和8年度	
総事業費	8,207千円		費目	(款)総務費 (項)介護認定審査会費	
令和8年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他		
8,207千円	0千円	0千円	8,207千円	0千円	
目的	<p>介護認定審査会にタブレット端末を活用したペーパーレス会議システムを導入することで、業務の効率化を図るとともに、認定までの所要日数を短縮し、被保険者のより早い介護保険サービス利用につなげる。</p>				
事業概要	<p>介護認定審査会の全委員にタブレット端末を貸与し、介護認定審査会のペーパーレス会議システムを導入することで、審査会資料の準備等にかかる業務負担の軽減とそれに伴う業務の効率化により、認定までの所要日数の短縮を図る。</p> <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和8年8月 委員へのシステム操作研修</li> <li>8年10～12月 ペーパーレス会議システムによる対面またはオンラインでの審査会の開催</li> <li>9年1月 ペーパーレス会議システムによる審査会の本格実施</li> </ul>				
特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査会資料の準備等にかかる業務負担の軽減</li> <li>審査会の効率化</li> <li>認定までの所要日数の短縮</li> </ul>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	手話通訳者派遣等意思疎通支援事業（社会参加促進事業）		主管課	障害福祉課	
主要・新規の別	主要		事業開始年	平成 10 年度～	
総事業費	49,269 千円		費目	(款) 民生費 (項) 障害者福祉費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源				一般財源
	国・県支出金	地方債	その他		
49,269 千円	33,191 千円	2,200 千円	73 千円		13,805 千円
目的	障害者の自立と社会参加の促進を図る。				
事業概要	<p>手話通訳者や盲ろう者向け通訳・介助員の派遣など、障害者の需要に応じた事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話通訳者設置事業【拡充】</li> <li>・手話奉仕員養成講座（手話講習会－入門・基礎）</li> <li>・手話通訳者養成事業（手話講習会－通訳Ⅰ・通訳Ⅱ・通訳Ⅲ）</li> <li>・手話通訳者等派遣事業</li> <li>・盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業</li> <li>・要約筆記者養成事業</li> </ul>				
特色	<p>【令和 8 年度拡充点】</p> <p>5 支所（吉田、桜島、喜入、松元、郡山）における手話通訳業務を、常時対応可能なタブレットによる遠隔手話通訳へ変更する。</p>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	まぐまっこ a s o b i b a 100 認定事業		主管課	こども政策課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度	
総事業費	820 千円		費目	(款) 民生費 (項) 児童福祉費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源				一般財源
	国・県支出金	地方債	その他		
820 千円	546 千円	0 千円	0 千円		274 千円
目 的	こどもまんなか社会の取組を推進するため、こどもや子育て家庭が天候に左右されずに楽しめる遊び場やこども連れでも入りやすい店舗等を「まぐまっこ a s o b i b a 100」に認定する取り組みを行う。				
事業概要	<p>屋内で親子と一緒に遊べる施設や、こどものための遊具・おもちゃ・絵本等が配置されたキッズコーナーがある店舗等を、認定・周知し、親子でのお出かけや触れ合いにつなげていくもの。</p> <p>(1) 「まぐまっこ a s o b i b a 100」としての認定</p> <p>【対象施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び場：スポーツ施設、娯楽（アミューズメント）施設、観光施設、文化施設 など</li> <li>・店舗等：商業施設、飲食店 など</li> </ul> <p>【認定要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び場の場合は、こどものための遊具やこどもが楽しめるエリアがあること</li> <li>・店舗等の場合は、おもちゃや絵本などを備えたキッズスペースがあること</li> </ul> <p>(2) 夢すくすくねっと（子育て応援ポータルサイト）や鹿児島市子育てガイド、市民のひろば等でのお知らせ</p> <p>(3) 認定された事業者に対し認定ステッカーを配布</p>				
特 色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもまんなか社会の取組を推進するにあたり、こども・子育てにやさしい社会づくりや子育て世帯を社会全体で支える気運の醸成を目的に行うもの。</li> <li>・こどもが安心して遊べ、また、子育て世帯が安心して外出できるよう、鹿児島市内にあるこどもや子育て世帯向けの施設や店舗等を、官民間問わずお出かけスポットとして認定・周知することで、子育てがしやすい環境づくりを推進していく。</li> </ul>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	妊娠・出産包括支援事業		主管課	母子保健課	
主要・新規の別	主要		事業年度	平成 8 年度～	
総事業費	107,584 千円		費目	(款) 民生費 (項) 児童福祉費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源				一般財源
	国・県支出金	地方債	その他		
	107,584 千円	75,193 千円	0 千円	305 千円	
目 的	妊娠・出産・子育てに係る父母の不安や負担が増えてきていることから、妊娠・出産・子育て期までの切れ目ない支援を行う。				
事業概要	<p>(1) こども家庭センター（母子保健機能）の運営事業 妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供する。5 保健センター及び 5 保健福祉課を「こども家庭センター（母子保健機能）」と位置づける。</p> <p>(2) 産後ケア事業 産後 1 年未満の産褥期の身体的機能の回復の不安等を抱えた母親に対し、入所または訪問による保健指導を助産所等に委託して実施。宿泊型・日帰り型・訪問型・日帰り（3 時間ショート）型（令和 8 年度～）</p> <p>(3) プレコンセプションケア推進事業(令和 8 年度～) 女性や将来の家族がより健康な生活を目的として妊娠の計画の有無に関わらず、早い段階から妊娠・出産の知識を持ち、自分の身体への健康意識を高めるプレコンセプションケアの啓発を行う。</p>				
特 色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日帰り（3 時間ショート）型」産後ケア制度の導入（令和 8 年度～） 産後ケアの利用率向上に向けて、制度の認知度向上と利用しやすい環境整備を進める。</li> <li>・プレコンセプションケアの推進（令和 8 年度～）</li> </ul>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	中小企業等生産性向上支援事業	主管課	産業支援課	
主要・新規の別	新規	事業年度	令和 8 年度	
総事業費	16,296 千円	費目	(款) 商工費 (項) 商工費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	16,296 千円	11,296 千円	0 千円	0 千円
目 的	<p>中小企業者の ICT 活用による生産性向上を促進するため、最新のデジタル機器やソフトに触れ、ICT ツール導入事例や支援策を知る機会をつくるとともに、専門家の派遣や ICT ツールの導入に対し助成する。</p>			
事業概要	<p>(1) デジタルイベントの実施 最新のデジタル機器やソフトに触れ、ICT ツール導入事例や支援策を知る機会として、展示ブースの設置や講演会の開催等のイベントを実施する。</p> <p>(2) 専門家派遣 専門家（IT コーディネーター）を派遣し、経営や業務に関する課題の抽出を行い、課題解決のための導入計画の作成を支援する。</p> <p>(3) ICT ツール導入助成 作成した導入計画を実現するための ICT ツール導入費用を助成する。</p>			
特 色	<p>中小企業者の業務効率化による生産性向上を促進することにより、着実な事業運営が確保され、販路開拓・新たな付加価値の創出を生み出し、地域経済の活性化に寄与する。</p>			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	市有林経営管理事業		主管課	生産流通課
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度
総事業費	未定		費目	(款) 農林水産費 (項) 林業費
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	850 千円	0 千円	0 千円	0 千円
目 的	<p>利用期を迎えた市有林の多面的機能を持続的に発揮させるため、主伐・再造林を行い、森林資源の循環利用を図る。</p>			
事業概要	<p>利用期を迎えた市有林の主伐及び再造林を実施する。また、花粉症発生源対策のため、少花粉苗への植替えを行う。</p> <p>(1) 資源量調査の実施（令和 8 年度～） 正確な資源量を把握するため、主伐に向けた事前調査を行う。</p> <p>(2) 主伐の実施（9 年度～） 一般競争入札により立木を売却する。</p> <p>(3) 植林・下刈の実施（10 年度～） 少花粉苗への植替えを行う。</p> <p>※ 5 h a / 年を目途に、順次取り組む。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 80px;">1年目</div> <div style="background-color: #f4a460; padding: 5px; margin: 5px;">資源量調査</div>  </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 80px;">2年目</div> <div style="background-color: #a9a9a9; padding: 5px; margin: 5px;">立木売却(入札)</div>  </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 80px;">3年目</div> <div style="background-color: #f4c400; padding: 5px; margin: 5px;">植林</div>  </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 80px;">4年目以降</div> <div style="background-color: #4a86e8; padding: 5px; margin: 5px;">下刈(5年間) 間伐</div>  </div> </div>			
特 色	<ul style="list-style-type: none"> <li>少花粉苗への植替えにより、花粉症発生源対策を進める。</li> <li>森林資源の循環利用に伴う森林の更新により、カーボンニュートラルに貢献する。</li> </ul>			


## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	西郷隆盛生誕 200 年・没後 150 年記念プロジェクト推進事業		主管課	観光戦略推進課	
主要・新規の別	主要		事業開始年	令和 6 年度～	
総事業費	未定		費目	(款) 商工費 (項) 商工費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源				一般財源
	国・県支出金	地方債	その他		
	36,688 千円	16,219 千円	0 千円	0 千円	20,469 千円
目 的	令和 9 年度の西郷隆盛生誕 200 年・没後 150 年を契機に、官民一体となって誘客等につながる施策を実施する。				
事業概要	<p>令和 9 年度の西郷隆盛生誕 200 年・没後 150 年を契機とした誘客等に向け、プロジェクト推進協議会を設置し、シンポジウムやまち歩きなど歴史・文化に触れるまちなか博覧会を開催するとともに、食のイベントなど官民一体となって取組を推進する。</p> <p>①西郷まちなか博覧会の実施（西郷隆盛をフックとした官民連携による体験・学びのイベント）</p> <p>②周年記念イベントの実施（没後・生誕イベント） など</p> <p>【予算額】          令和 6 年度： 1,485 千円          令和 7 年度： 3,392 千円          令和 8 年度： 36,688 千円          令和 9 年度： 未定</p>				
特 色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長マニフェスト No. 84 戦略的なマーケティング・プロモーションを展開する。</li> <li>・第 4 期観光未来戦略における位置づけ 基本戦略 2 - (1) - ⑥ 誘客力のある観光イベント（夜間・早朝を含む）の創出・充実</li> <li>・第六次総合計画における位置づけ 基本目標 3 - 1 - II 稼ぐ観光につながる誘客推進</li> </ul>				


## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	磯ビーチハウス利活用検討事業	主管課	スポーツ課	
主要・新規の別	主要	事業開始年	令和 6 年度～	
総事業費	未定	費目	(款) 商工費 (項) 商工費	
令和 8 年度 予 算 額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
8,949 千円	0 千円	0 千円	6,480 千円	2,469 千円
目 的	磯地区の活性化や交流人口の拡大に向け、磯ビーチハウスの通年利用を行うとともに、さらなる民間力の導入に向けた調査・検討を行う。			
事業概要	<p>(1) 通年での供用開始 (2) 民間力の導入に向けた先進地視察の実施</p> <p>【磯ビーチハウスの概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築：昭和 63 年 7 月完成</li> <li>・ 面積：1,069.33 m<sup>2</sup>（1 階 628.96 m<sup>2</sup>、2 階 440.37 m<sup>2</sup>）</li> </ul> <p>(改修後の供用内容（令和 8 年 4 月下旬以降））</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開設期間：毎年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで</li> <li>・ 利用時間：全日</li> <li>・ 使用料：シャワー（100 円／1 回）</li> <li>・ 使用許可：管理室のみ必要</li> </ul> <p>【予算額】</p> <p>令和 6 年度： 2,305 千円 令和 7 年度：186,167 千円</p>			
特 色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市長マニフェスト No.36：魅力あるスポーツコンテンツの充実を図る。</li> <li>・ 第 4 期観光未来戦略における位置づけ 基本戦略 2－(2)－② にぎわいの核となる施設の充実</li> </ul>			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	スケートボード等専用施設整備事業	主管課	スポーツ課	
主要・新規の別	主要	事業開始年	令和 6 年度～	
総事業費	未定	費目	(款) 商工費 (項) 商工費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	281,521 千円	139,391 千円	125,400 千円	0 千円
目的	スケートボードやBMXなどアーバンスポーツを気軽に楽しめる専用施設の整備を進めるとともに、関係機関と連携した体験イベントを実施する。			
事業概要	<p>(1) 整備地の造成、管理棟等工事  (2) 特殊な工事を要する設備（競技エリア）の施工手法等を確認するための他施設視察  ①施工内容、手法等  ②管理運営手法等  [整備イメージ]</p>  <p>【予算額】  令和 6 年度： 3,978 千円  令和 7 年度： 32,821 千円  令和 8 年度： 281,521 千円</p>			
特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長マニフェストNo.36：魅力あるスポーツコンテンツの充実を図る。</li> <li>・第 4 期観光未来戦略における位置づけ  基本戦略 2 - (2) - ① 魅力あるスポーツコンテンツの充実</li> </ul>			

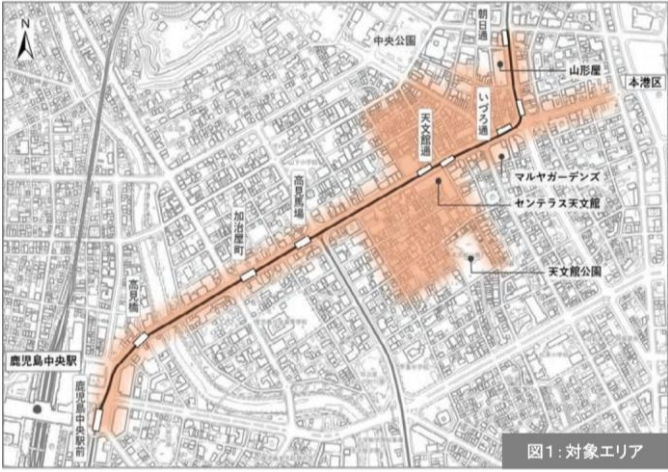
## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	鹿児島アリーナリニューアル整備事業	主管課	スポーツ課	
主要・新規の別	主要	事業開始年	令和 5 年度～	
総事業費	未定	費目	(款) 商工費 (項) 商工費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	2, 430, 482 千円	116, 926 千円	2, 231, 000 千円	
			82, 556 千円	
目的	Bリーグプレミア基準に対応した施設への改修を進め、スポーツ・イベントを見て楽しめる機能の向上を図るエンターテインメント設備を整備する。			
事業概要	<p>(1) アリーナのリニューアル 新B1基準（観客席 5,000 席以上、VIP席、メディア対応設備等）を満たし、B.LEAGUE公式戦の開催が可能な仕様とする。さらに、国際大会、音楽コンサート、地域文化イベントなど多様な用途に対応できるよう、可動式観覧席、音響・照明設備、映像演出機能を整備する。</p> <p>(2) 観戦・応援環境の向上 ユニバーサルデザインの導入、移動観覧席の設置、視認性・音響性の向上など、誰もが快適に楽しめる空間を創出。高齢者や障害者も含めた多様な来場者の利便性を確保する。</p> <p>(3) 特定天井改修工事</p> <p>(4) 空気調和設備改修工事 [整備イメージ]</p>			
				
特 色	<p>【予算額】</p> <p>令和 6 年度： 56, 329 千円 令和 7 年度： 43, 311 千円 令和 8 年度： 2, 430, 482 千円</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長マニフェストNo.75：鹿児島アリーナのエンタメ化を進め、魅力向上を図る。</li> <li>・第 4 期観光未来戦略における位置づけ 基本戦略 2 - (2) - ② にぎわいの核となる施設の充実</li> </ul>			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	市電軌道敷緑化事業		主管課	公園緑化課
主要・新規の別	主要		事業開始年	平成 18 年度～
総事業費	740 千円		費目	(款) 土木費 (項) 緑化公園費
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
740 千円	0 千円	0 千円	0 千円	740 千円
目的	本市の特徴的な都市景観を形成している市電軌道敷緑化の維持管理を行うための取組を推進し、潤いと安らぎのある都市空間を創出する。			
事業概要	<p>市電軌道敷緑化の維持管理に活用する寄附金制度を創設する。</p> <p>(1) 芳名板の設置 寄附をされた方の名前を掲示する芳名板を鹿児島中央駅前電停に設置する。</p> <p>(2) リーフレットの作成 寄附金制度の周知を図るためのリーフレットを作成し、PRを行う。</p>			
特色	本市の市電軌道敷緑化は、延長約 8.9 k m、面積約 35,000 m <sup>2</sup> と日本一の規模を誇り、本市を特徴づける都市景観を形成している。			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	かごしまRX補助金	主管課	市街地まちづくり推進課	
主要・新規の別	新規	事業開始年	令和 8 年度	
総事業費	未定	費目	(款) 土木費 (項) 都市計画費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
10,000 千円	1,400 千円	0 千円	0 千円	8,600 千円
目 的	天文館や電車通り周辺において、にぎわいに資する建築物の建替え等に対し助成することで、老朽化した建築物の建替え等を促進する。			
事業概要	<p>建替え等に係る建築工事費の一部を助成する。</p> <p>(1) 対象エリア：天文館や電車通り周辺（下記の図のとおり）</p> <p>(2) 補助率等：一般型 5%かつ上限 5 億円          公共空間創出型※ 10%かつ上限 10 億円          ※かごしまRXの容積率の割増し制度によりオープンスペースなどを整備する建替え等が対象</p> <p>(3) 期間等：10 年間で総額 30 億円を目処</p> <p>(4) 受付開始：令和 8 年 5 月（予定）</p> <div style="text-align: center;">  <p>図1: 対象エリア</p> </div> <p>【予算額】 令和 8 年：10,000 千円</p>			
特 色	<p>中心市街地の老朽化した建物の建替え・新築を支援することで、まちの更新と成長を促進する取り組み。</p> <p>かごしまRX（かごしまリビルド・トランスフォーメーション）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 容積率の割増し制度等の創設（令和 7 年 12 月）</li> <li>2. 駐車場の附置義務の規制緩和（8 年 4 月施行）</li> <li>3. かごしまRX補助金</li> </ol>			

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	歩いて楽しめるまちづくり推進事業		主管課	市街地まちづくり推進課	
主要・新規の別	主要		事業開始年	令和 5 年度～	
総事業費	137,491 千円		費目	(款) 土木費 (項) 都市計画費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源				一般財源
	国・県支出金	地方債	その他		
	67,821 千円	7,450 千円	6,700 千円	51,500 千円	2,171 千円
目 的	<p>鹿児島中央駅から天文館、本港区、さらに鹿児島駅までのエリアにおいて、にぎわいとゆとりある都市空間を創出することにより、来街者のさまざまな消費行動やまちの魅力の気付きにつなげ、歩いて楽しめるまちづくりを推進する。</p>				
事業概要	<p>(1) マイアミ通り歩いて楽しめる空間づくり事業 マイアミ通りの利活用促進に向けた歩行空間の設計等を行う。</p> <p>(2) ポケットパーク整備事業 高見馬場交差点歩道におけるポケットパークの設計を行う。</p> <p>(3) 天文館通電停前アーケード整備支援 実施主体のアーケード整備共同企業体に対し、「企業版ふるさと納税」を活用した支援等を行う。</p> <p>(4) 歩いて楽しめるまちづくり推進補助金 本市と連携して「歩いて楽しめるまちづくり」を推進するまちづくり団体を対象に、当団体が実施するイベント等に対し、助成する。</p> <p>【予算額】 令和 5 年：46,683 千円 令和 6 年：11,406 千円 令和 7 年：11,581 千円 令和 8 年：67,821 千円</p>				
特 色	<p>地元住民や民間事業者、まちづくり団体などと連携しながら行う事業である。</p>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	消防団事務DX事業		主管課	警防課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度	
総事業費	1,980 千円		費目	(款) 消防費 (項) 消防費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源				一般財源
	国・県支出金	地方債	その他		
	1,980 千円	1,980 千円	0 千円	0 千円	
目 的	消防団事務のデジタル化により、消防団事務の負担軽減、事務処理過程での人為的ミスの削減及び事務の効率化を図る。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防団事務のDX化 消防団アプリを導入し、消防団事務のデジタル化を図る。</li> </ul> <p>【予算額】 令和 8 年度：1,980 千円</p>				
特 色					

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	みんなにつながる文化財の魅力発信事業		主管課	文化財課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 8 年度	
総事業費	737 千円		費目	(款) 教育費 (項) 社会教育費	
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他		
	737 千円	368 千円	0 千円	0 千円	369 千円
目 的	<p>世界文化遺産の構成資産などの貴重な文化財とその周辺を「文化財が持つ一体的な魅力」と位置づけ、外部の目線から魅力を掘り起こし、SNSを活用した情報発信を図ることにより、地域内外に文化財の理解及び訪問意欲の促進を図る。</p>				
事業概要	<p>(1) 大学生等によるリール動画制作ワークショップ 文化財の情報発信の取組を強化するため、SNSの活用に係る若年層を対象としたワークショップを開催する。</p> <p>【予算額】 令和 8 年度：737 千円</p>				
特 色	<p>本市の文化財が持つ多様な魅力を、若い世代に向けて情報発信を行うための工夫について、大学生等と考える取り組みである。</p>				

## 令和 8 年度主要・新規事業

事業名	ICT環境整備事業		主管課	学校ICT推進センター
主要・新規の別	主要		事業開始年	平成 26 年度～
総事業費	2,005,380 千円		費目	(款) 教育費 (項) 教育総務費
令和 8 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	2,005,380 千円	0 千円	668,500 千円	0 千円
目 的	<p>学校における働き方改革と ICT 技術を活用した教育活動に対応するため、既存の校務支援システム及び校務用端末を更新し、次世代校務支援システムを導入する。</p>			
事業概要	<p>(1) 次世代校務支援システムの導入（拡充） 校務用端末整備予定台数 （小学校 2,151 台、中学校 1,340 台、高校 239 台） *令和 9 年 3 月運用開始（予定）</p> <p>(2) 児童生徒用端末、サーバやネットワーク機器等の周辺機器整備に係る継続契約経費</p>			
特 色	<p>※次世代校務支援システムの新たな要素・拡充点</p> <p>①校務系・学習系システム間におけるネットワークの統合 ②クラウド型校務支援システムの導入 ③教育データ連携基盤(ダッシュボード)の創出 ④強固なアクセス制限によるセキュリティ対策</p>			

# 令和7年度新規開設施設

# 目 次

◆ 観光交流局 仙巖園駅前広場 .....	1
--------------------------	---

## 令和7年度新規開設施設

施設名称	仙巖園駅前広場				
事業年度	令和7年度	開設年月日	令和7年7月14日		
総事業費	223,380千円	内訳	一般財源	182,828千円	
			特定財源	国・県支出金	40,552千円
				地方債	0千円
				その他	0千円
令和7年度予算	113,165千円	内訳	一般財源	85,613千円	
			特定財源	国・県支出金	27,552千円
				地方債	0千円
				その他	0千円
面積	約880㎡	建築面積	0㎡		
		延床面積	0㎡		
構造	駅前広場（交通広場なし）				
設置主体	鹿児島市	管理運営主体	鹿児島市		
		管理運営費 （令和8年度予算）	1,400千円		
施設の概要 （設置目的、 施設内容等）	敷地面積 : 約880㎡ 芝生 : 320㎡（高麗芝） 自然石舗装 : 499㎡（たんたど石） ベンチ : 3基（サポートベンチ2基、R型ベンチ1基） フットライト : 21基（灯具：独灯、支柱：たんたど石） 案内板 : 2基（案内板1基、誘導サイン1基） 解説板 : 1基（大名庭園「仙巖園」と近代化の拠点「集成館」）				
特色	<p>仙巖園駅※の開業に併せて整備した駅前広場であり、世界文化遺産の登録エリアの緩衝地帯に整備することから、周辺に存在する構成資産や景観、駅前広場敷地の地下に存在する重要な遺構に配慮するとともに来訪者の移動拠点となるよう計画した。</p> <p>※仙巖園駅は、鹿児島県で15年ぶりに誕生した新駅で、鹿児島中央駅から約10分。目の前に雄大な桜島や波穏やかな錦江湾が広がる“海に近い絶景駅”で、世界文化遺産・旧集成館地区に直結し、鹿児島観光の新たな玄関口となっている。</p>				



写真

